



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 船越 義和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部本部長 (氏名) 佐塚 真弘

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	14,717	△1.0	699	△21.6	875	△4.3	621	4.2
28年3月期第3四半期	14,860	1.6	893	27.4	914	1.6	596	1.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 641百万円 (65.9%) 28年3月期第3四半期 386百万円 (△63.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	23.14	—
28年3月期第3四半期	22.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	22,203	15,892	71.9
28年3月期	22,510	15,887	69.7

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 15,955百万円 28年3月期 15,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	6.1	1,000	4.3	1,100	14.8	750	20.2	27.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	29,748,200 株	28年3月期	29,748,200 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	2,895,754 株	28年3月期	2,895,576 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	26,852,543 株	28年3月期3Q	26,853,262 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による財政及び金融政策を背景に雇用・所得環境の改善が進み、景気は総じて緩やかな回復基調にあるものの、株式市場や為替相場の急激な変動もあり、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

精糖業界においては、海外原糖相場の高騰や加糖調製品、異性化糖及び他甘味料の浸食などにより、厳しい販売環境が続いております。

このような環境下、当社グループは、品質管理の徹底を図り、顧客満足度を高め、砂糖では製品の安定供給に取り組んでまいりました。また、機能性素材は高付加価値提案型の販売活動に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高14,717百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益699百万円（同21.6%減）、経常利益875百万円（同4.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益621百万円（同4.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 精糖

精糖事業においては、5月の大型連休を控えた需要により順調に推移いたしましたが、夏場の猛暑、大雨及び台風の影響や期待された年末需要の低調な荷動きにより、販売数量は前年同期を若干ながら下回りました。さらに、コスト面ではエネルギーコストの減少はみられたものの、海外原糖相場の高騰により、製造コストが上昇いたしました。

以上の結果、精糖事業の業績は、販売数量は減少したものの販売単価が上昇したことにより、売上高9,357百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益1,049百万円（同5.7%減）の増収減益となりました。

② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンについては、新規採用やタイ産イヌリンへの切り替えは引続き順調に増えているものの、既存の大手ユーザー向けの販売数量に回復がみられず減収となりました。連結子会社ユニテックフーズ(株)は主力製品のゼラチンが低調な荷動きとなったことやOEM事業の数量減などにより減収となりました。

以上の結果、機能性素材の業績は、売上高4,834百万円（前年同期比6.1%減）、営業損失91百万円（前年同期営業損失96百万円）の減収増益となりました。

③ 不動産

不動産事業の業績は、売上高449百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益401百万円（同2.2%増）の増収増益となり、引続き安定収益確保に貢献いたしました。

④ その他食品

その他食品は、DAY PLUS (THAILAND) Co., Ltd. の製パン事業であります。前期末に連結子会社となったため、前年同期比較は省略しております。当第3四半期の業績は売上高75百万円、営業損失80百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1.4%減少し、22,203百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ1.8%減少し、9,114百万円となりました。これは主に現金及び預金、仕掛品の減少等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ1.0%減少し、13,088百万円となりました。これは主に建物及び構築物、機械装置及び運搬具の減少等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ10.0%減少し、3,678百万円となりました。これは主に買掛金、未払法人税等の減少等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ3.7%増加し、2,632百万円となりました。これは主に「その他」に含まれる繰延税金負債の増加等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ0.0%増加し、15,892百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年4月28日付け公表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,485,325	2,195,144
受取手形及び売掛金	2,402,539	2,575,996
有価証券	323,111	301,037
商品及び製品	1,612,323	2,029,420
仕掛品	204,095	139,897
原材料及び貯蔵品	945,201	925,874
その他	1,315,968	951,707
貸倒引当金	△3,620	△4,287
流動資産合計	9,284,945	9,114,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	969,309	806,425
機械装置及び運搬具(純額)	1,370,199	996,719
土地	2,048,834	2,046,860
建設仮勘定	38,599	151,671
その他(純額)	97,010	92,551
有形固定資産合計	4,523,952	4,094,228
無形固定資産		
のれん	512,640	423,619
その他	76,023	81,275
無形固定資産合計	588,663	504,895
投資その他の資産		
投資有価証券	5,805,342	6,289,854
関係会社長期貸付金	2,078,347	1,959,079
その他	267,457	271,614
貸倒引当金	△37,806	△31,006
投資その他の資産合計	8,113,341	8,489,542
固定資産合計	13,225,958	13,088,665
資産合計	22,510,903	22,203,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,451,251	1,347,121
短期借入金	1,296,387	1,306,232
未払法人税等	317,892	165,885
賞与引当金	104,783	53,682
その他	915,418	805,445
流動負債合計	4,085,732	3,678,367
固定負債		
長期借入金	1,258,468	1,217,171
役員退職慰労引当金	172,354	-
退職給付に係る負債	59,102	56,772
資産除去債務	64,686	65,170
その他	983,076	1,293,672
固定負債合計	2,537,688	2,632,787
負債合計	6,623,420	6,311,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,530,171	2,117,075
利益剰余金	10,773,108	11,152,872
自己株式	△716,921	△717,003
株主資本合計	14,110,817	14,077,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,525,527	1,834,920
為替換算調整勘定	93,726	79,925
退職給付に係る調整累計額	△42,712	△36,795
その他の包括利益累計額合計	1,576,540	1,878,049
非支配株主持分	200,123	△63,150
純資産合計	15,887,482	15,892,303
負債純資産合計	22,510,903	22,203,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	14,860,213	14,717,594
売上原価	11,512,336	11,456,423
売上総利益	3,347,877	3,261,170
販売費及び一般管理費	2,454,692	2,561,323
営業利益	893,184	699,847
営業外収益		
受取利息	31,668	27,957
受取配当金	54,317	61,404
為替差益	-	9,725
持分法による投資利益	763	83,363
その他	27,513	25,832
営業外収益合計	114,262	208,283
営業外費用		
支払利息	27,111	24,507
為替差損	53,253	-
その他	12,870	8,588
営業外費用合計	93,235	33,096
経常利益	914,211	875,034
特別利益		
固定資産売却益	-	143,959
投資有価証券売却益	1,770	121,047
特別利益合計	1,770	265,006
特別損失		
固定資産除却損	159	263
減損損失	-	340,305
特別損失合計	159	340,568
税金等調整前四半期純利益	915,821	799,472
法人税、住民税及び事業税	432,678	381,987
法人税等調整額	△14,499	63,815
法人税等合計	418,179	445,803
四半期純利益	497,642	353,668
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△98,464	△267,769
親会社株主に帰属する四半期純利益	596,107	621,437

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	497,642	353,668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,408	309,392
為替換算調整勘定	△73,715	△27,526
退職給付に係る調整額	663	5,916
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,592	-
その他の包括利益合計	△111,052	287,782
四半期包括利益	386,590	641,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	518,226	921,834
非支配株主に係る四半期包括利益	△131,636	△280,383

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結会計期間(自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成 27年 4月 1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性素材	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,264,740	5,146,297	449,175	14,860,213	—	14,860,213
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,240	1,240	△1,240	—
計	9,264,740	5,146,297	450,416	14,861,454	△1,240	14,860,213
セグメント利益又は損失(△)	1,113,720	△96,341	392,878	1,410,257	△517,072	893,184

(注) 1 セグメント利益の調整額517,072千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成 28年 4月 1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,357,230	4,834,914	449,639	75,809	14,717,594	—	14,717,594
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,240	—	1,240	△1,240	—
計	9,357,230	4,834,914	450,880	75,809	14,718,835	△1,240	14,717,594
セグメント利益 又は損失(△)	1,049,906	△91,305	401,636	△80,651	1,279,586	△579,738	699,847

(注) 1 セグメント利益の調整額579,738千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間に、「機能性素材」セグメントにおいて340,305千円の減損損失を計上しております。